



おめでとうございます

春の叙勲 瑞宝単光章



消防功労者
関部 喜彦氏
市川大門

昭和53年に町消防団に入団後、45年以上にわたり地域消防を支えていただきました。副団長や団長を歴任し、団員の身の安全を第一に考え住民の安全や財産を守るため尽力するとともに、時代にあったさまざまな改革を進めました。関部さんは「さまざまな人に助けてもらった。先輩方や同僚、支えてくれた妻に感謝したい」と語りました。

市川三郷町消防団 山梨県知事表彰「竿頭綬」受章



▲団員への受章報告
(4月1日市川三郷町消防団入退団式にて)

市川三郷町消防団が、日頃の消防団活動の功績や防災活動への取り組みなどを評価され、令和6年度山梨県知事表彰「竿頭綬」を受章しました。この表彰は、他の模範と認められる消防機関に贈られる栄えある表彰です。

善意ありがとうございます

■帯刀綾子様(市川大門)より、町社会福祉協議会での活動に役立てていただきたいと、介護ベット(129,700円相当)が寄贈されました。

■上野シニアクラブ様より、福祉に役立てていただきたいと、町社会福祉協議会へ32,269円の寄付をいただきました。



寄贈された赤外線カメラ搭載のドローン

第28回ぼたんの花まつり開催
歌舞伎文化公園で、「第28回ぼたんの花まつり」が開催されました。姉妹町西伊豆町による特産品の販売やヴァンフォーレ甲府の鳥海芳樹選手によるサイン会などさまざまな催しが行われたほか、力強く熱気あふれるダンスステージなどで会場は大いに盛り上がりました。

ドローンを寄贈していただきました
山梨みらい農業協同組合(上田博常務理事)から、地域の防災・防犯活動や、農産物の鳥獣・盗難被害対策に活用してほしいとドローン(無人航空機)が町に寄贈されました。安全・安心な暮らしを確保するために必要な情報収集の手段として、有効に活用させていただきます。



大賑わいのダンスステージ



ティラミス作りを楽しむ児童たち

サポカー同乗体験会開催
鰺沢警察署と町は、町生涯学習センターで高齢者を対象とした「サポカー安全運転サポート車 同乗体験会」を開催しました。先進安全装置を搭載したサポカーに参加者が同乗し、安全装置の重要性や交通事故防止の対策について学びました。

市川東小 イタリアの芸術家と交流
市川東小学校では、イタリア出身の芸術家ティエゴ・トヌスさんを講師に招いた国際交流学習を行いました。芸術家を目指すきっかけとなった話や活動の紹介をした後、制作することの楽しさを学んでもらおうと、児童と一緒にイタリア伝統菓子のティラミス作りを行いました。



サポカー同乗体験の事前説明の様子



移動スーパー出発式の様子

新入学児童に防犯グッズを寄贈
鰺沢交通安全協会より、交通安全意識の向上を目的に、町内小学校に反射板付きバッグや文房具などの防犯啓発グッズを寄贈していただきました。子どもたちが安全に楽しく登下校を行えるようにと毎年鰺沢交通安全協会が企画しているもので、町内の新1年生に配られました。

便利な移動スーパーが運行開始
マックスバリュ東海株式会社による移動スーパーの出発式が町役場で行われました。町と町社会福祉協議会、マックスバリュ東海株式会社が締結した「買い物支援と地域の見守り活動推進に関する協定書」に基づく事業で、生鮮食品や日用品など約500品目を積んだ車が町内のコースを運行します。



防犯グッズを受け取る市川小学校の児童たち

おめでた おくやみ 4月届出分
(敬称略)

※本人・ご家族の申し出があったもののみ掲載

誕生氏名 届出人 地域

原田 福也	真 志	市 川
上田 憲伸	拓 弥	市 川
丹沢 春斗	文 明	市 川
津幡こはる	俊 成	岩 間

結婚 両 人 の 氏 名

松岡 秀典	=	宮川 智子
渡邊 太一	=	渡邊 栞里

死亡氏名 届出人 地域

砂田 藤江	和 哉	上 野
笠井 忠明	紀美子	上 野
村松 正司	茂 美	市 川
立川 文子	高 弘	市 川
渡邊 正照	久美子	市 川
相田 正男	幸 宏	市 川
望月かね子	正 夫	市 川
小林 弘史	公 子	市 川
有泉 一幸	友 子	市 川
八巻 秀子	洋 二	市 川
大原 芳長	奈美江	高 田
今村 鈴子	広 和	大 同
内藤 善康	光 康	岩 間

入札結果のお知らせ

町ホームページ上で
ご覧いただけます。
(過年度分もご覧いた
できます。)



問町財政課 ☎ 055-272-6091

保健だより

こんにちは保健師です

急な暑さにご用心！ 熱中症に気をつけましょう

熱中症は、体温調節機能が損なわれ、体内に熱がこもることによって起こると言われています。体に熱がこもると脳や神経の障害を引き起こし、時には命に関わることもあります。

梅雨で湿度が高かったり、急激に暑くなるこの時期は、熱中症にかかる危険性が高くなるので特に注意が必要です。

ー 熱中症の症状と対処法 ー

- 軽 度：めまい・立ちくらみ・筋肉痛など
- 中等度：頭痛・吐き気・倦怠感など
- 重 度：意識がない・けいれん・まっすぐ歩けない・返事がおかしい・体温が高いなど

【対処法】

- ・風通しのよい日陰や冷房のある場所に移動し、冷やしたタオルなどで体を拭いたり、保冷剤などでわきの下や足の付け根を冷やしましょう。
- ・経口補水液やスポーツドリンク、薄い塩水(1リットルに塩1～2g)などで水分補給をしましょう。水分を自分で飲めない場合はすぐに医療機関を受診して下さい。
- ・意識がない、自分で動くことができない場合は、迷わず救急車を呼びましょう。

特に高齢者の方は、感覚が弱くなるため室内でも熱中症を起こしやすく、重症化リスクも高くなります。
部屋に温湿度計を置き「**温湿度のこまめなチェック**」と「**のどがかわいていなくても水分補給**」を心がけましょう。
また家族や地域で声を掛け合いながら、みんなで予防していく取り組みも重要です。



(保健師・芦沢隆子)

母子健康手帳の発行

【とき・場所】6/10(火)、6/24(火) 役場本庁舎

【受付時間】午前9時～午後4時(予約制)

※発行には1時間程度かかります。

※発行希望の際は事前にご連絡下さい。

【持 ち 物】印鑑、資格確認証、マイナンバーカードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物

健診等の日程をお知らせします。
日時、会場等をご確認のうえ、お出かけ下さい。

乳児・幼児健診

■□■4カ月児・7カ月児・10カ月児・13カ月児健診

【とき・場所】6/18(水) 三珠健康管理センター

【対 象】令和6年5月、8月、11月、令和7年2月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票、同封のアンケート用紙(※4カ月児のみ)

■□■2歳児歯科健診

【とき・場所】6/3(火) 三珠健康管理センター

【対 象】令和5年4月～7月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、同封の問診票、普段使用の歯ブラシ

■□■3歳児健診

【とき・場所】6/26(木) 三珠健康管理センター

【対 象】令和4年2月～4月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、問診票、尿スティック、同封のアンケート用紙

※受付時間を分けさせていただいております。

※詳細は個別通知をご確認下さい。

パパママ教室

【日時・場所】6/15(日) 午前10時～午後0時30分
三珠健康管理センター(受付:午前9時45分～)

【内 容】妊婦体験、育児について、フリートーク等

【持 ち 物】母子健康手帳

※予約制です。申し込み希望の方はご連絡下さい。

子宮頸がん検診がはじまりました！！

子宮頸がんは、女性のがんによる死亡と発症の上位を占めており、**近年増加傾向**にあります。

女性なら誰でもかかる可能性があり、**特に20代～30代に多い病気**です。

早期に発見できると治る可能性が高い病気です。定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。

対象者 **21歳以上の女性**(令和8年3月31日時点の年齢)

※令和6年度に子宮がん検診を受診した方は対象外です。

実施期間 **7月1日(火)から11月30日(日)まで**

自己負担 **1,800円**(町発行の受診票を使用した場合)

※子宮頸がん検診の申し込みをされた方には、6月下旬に受診票を送付予定です。

町いきいき健康課 ☎ 055-224-9010

町子育て支援課 ☎ 055-224-9011

リリース教室

【と き】6/6(金) 午後1時15分～3時45分

【場 所】三珠健康管理センター

【受付時間】午後1時～

【内 容】乳児と母親の健康チェック、ベビーマッサージ

【対 象】出生6カ月までの児とその母親

【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル

※予約制です。申し込み希望の方は、ご連絡下さい。

離乳食教室

【と き】6/12(木) 午前10時～11時45分
(受付は午前9時30分～)

【場 所】三珠健康管理センター

【対 象】妊娠中の方、離乳食期のお子さまとご家族

【内 容】離乳食の基礎学習、調理実習と試食

【持 ち 物】母子健康手帳、エプロン、筆記用具、マスク、託児をされる方は子どもに必要な物品

※予約制です。申し込み希望の方は、ご連絡下さい。

歯と口の健康週間

6月4日から10日まで

歯と口の健康は全身の健康と深く関わっており、生涯にわたり歯や口を大切にすることで、健康寿命を延ばすことにもつながります。歯や口が健康だと**食事から十分に栄養をとることや生活習慣病や骨粗しょう症、誤嚥性肺炎など多くの病気を予防**することができます。

また、年齢とともに歯やお口の状態も変化するため、起こる歯や口のトラブルは異なります。自分で行うセルフケアと定期的な歯科健診によるプロのケアで歯と口の健康を守りましょう。

山梨県高齢者よい歯のコンクールを開催します

対象者 ▶山梨県にお住まいの1950年(昭和25年)3月31日以前に生まれた方

▶健康な歯がおおむね28本程度ある方
(治療してあってもかまいません)

応募期間 **6月1日(火)から6月30日(日)まで**

詳しくは、山梨県歯科医師会(TEL:055-252-6481)

または、かかりつけ歯科医院まで

社協は、町民の皆さまと一緒に地域福祉活動を進めていきます。
問町社会福祉協議会
☎ 055(272)4179
FAX 055(230)3137

福祉のまちづくりを推進し地域に根差した福祉サービスをご提供するのために、皆様にはご理解をいただき、今年度も各組長さんを通して社協会費へのご協力をお願いいたします。

社協の地域福祉活動は、補助金・受託金・共同募金配分金

として町民の皆様からの会費などにより成り立っており、災害

が起きた際のボランティアセンターの設置と運営、生活困窮世

帯への支援、ボランティアの養成やボランティア団体への支援

など、様々な地域福祉活動に活用させていただいております。

社協便り 143号

社協会費の納入が始まります

1世帯1,000円(年額) 6月1日～6月30日まで

西伊豆町で”ホタル鑑賞”はいかがですか？



各地でホタルが見頃を迎える時期ですね。自然豊かな西伊豆町内ではいたるところでホタルが鑑賞できますが、その中でもホタルの数が一際多い「仁科川」をご紹介します。

5月の下旬から6月中旬の仁科川上流では、あたりが暗くなったころ、川の近くを歩いていると、数百匹のホタルが幻想的な光を放ちながら舞い踊ります。仁科川にいる蛍は、養殖や放流されたものではなく、自然に生まれたもの。地元のカメラマンたちの撮影スポットにもなっています。

川のせせらぎを聞きながら、ほんのひととき、やわらかな光に包まれてみてはいかがでしょうか。

にしいず便り 姉妹町

西伊豆町は、伊豆半島のココ！

西伊豆町まちづくり戦略課 企画調整係 ☎ 0558-52-1111